

『橋梁長寿命化修繕計画』

【一般橋】



自然と緑につつまれた石段と石橋の里
美里町に長持ちの橋を残すために

令和7年3月(改定)



熊本県下益城郡美里町

【 目 次 】

1. 長寿命化修繕計画の目的	1
2. 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁	3
3. 健全度の把握および維持管理に関する基本的な方針	4
4. 橋梁長寿命化修繕計画の内容	10
5. 長寿命化修繕計画による効果	13
6. 計画策定担当部署	15
7. 事業計画表	16

1. 橋梁長寿命化修繕計画の目的

(1) 背景

美里町が管理する橋梁は198橋架設されています。このうち、石橋を除く一般橋177橋において建設後50年を経過する橋梁は、全体の39%(69橋)で、20年後には88%(155橋)に増加していきます。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の『悪くなったら補修する』対症療法型方式の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大することが懸念されています。

このような状況のなか、平成26年7月に橋梁の定期点検に関する省令・告示が施行され、近接目視を基本とする点検を5年に1回実施することとなりました。



写真1.1 町内管理橋梁の例

美里町管理橋（一般橋）177 橋

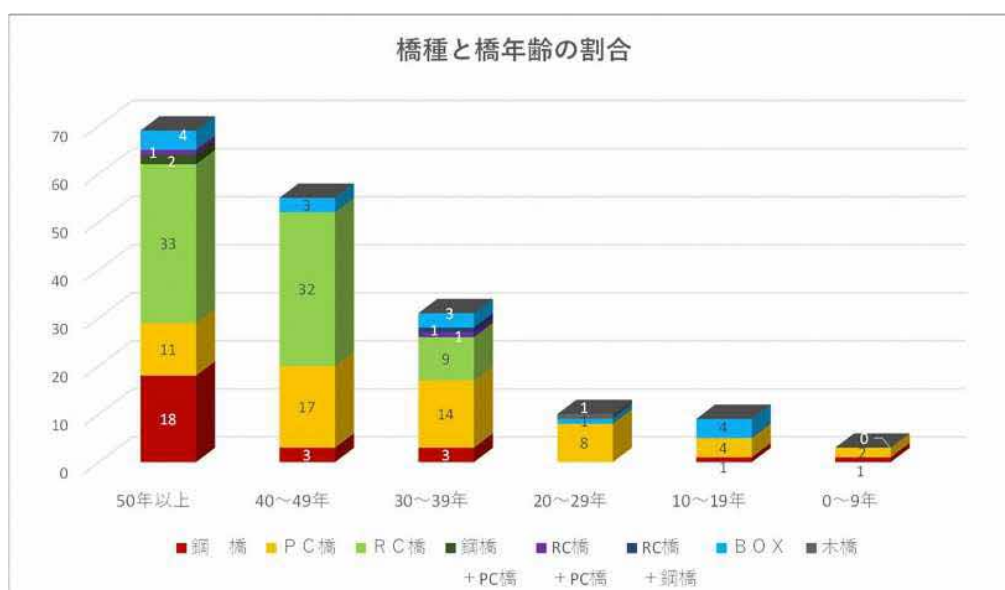


図 1.1 管理橋梁の内訳

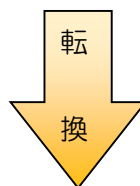
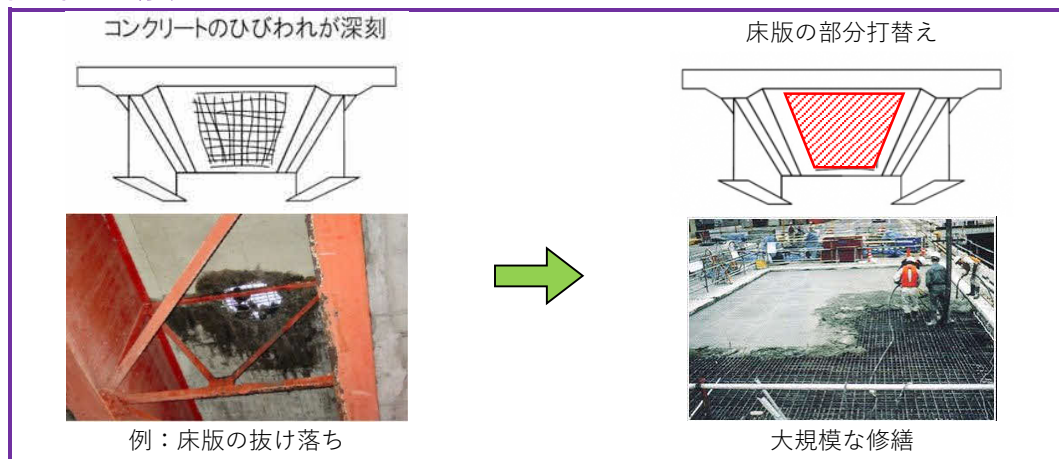
(2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた町の財源の中で効率的に橋梁機能を維持していくための取り組みが不可欠となります。

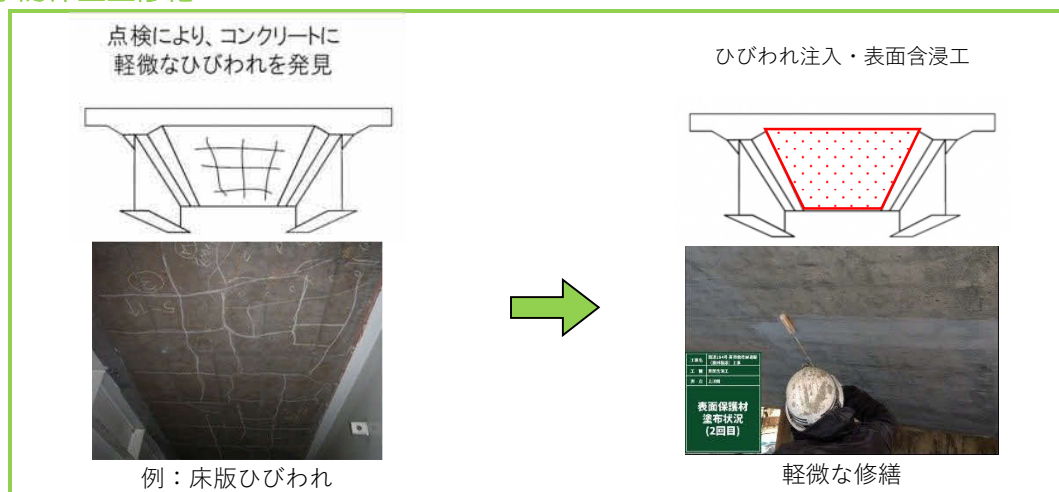
維持管理費のコスト縮減のためには、悪くなったら補修する「**対症療法型**」方式から、損傷が大きくなる前に計画的に予防的な対策を行い長持ちさせる「**予防保全型**」方式へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定することになりました。

対症療法型修繕



予防保全型修繕



2. 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

一般橋についての橋梁長寿命化修繕計画の対象とする橋梁は 177 橋となります。

表 2.1 橋梁長寿命化修繕計画の策定内訳

	町道 1 級	町道 2 級	町道 その他	合計
全管理橋梁数（町道橋が対象）	22	34	142	198
一般橋	20	31	126	177
石橋，石橋の拡幅橋	2	3	16	21
橋梁長寿命化修繕計画対象の橋梁数	20	31	126	177
◆橋梁長寿命化修繕計画の対象：美里町が管理する町道橋が対象です。 ◆計画策定橋梁：177 橋（全管理橋梁：198 橋） ◆石橋および石橋の拡幅橋は別途管理（計画策定）を実施します。				

3. 健全度の把握及び維持管理に関する基本的な方針

(1) 健全度の把握の基本的な方針

- ◎橋梁の健全度状況は、道路橋定期点検要領に基づき 5年に1回近接目視による定期点検を実施します。 **「点検」**
- ◎点検により健全性を診断し、4段階の健全度区分（表3.1参照）により判定します。 **「診断」**
- ◎診断に応じた措置（修繕・監視・日常的な維持管理など）を行います。 **「措置」**
- ◎点検結果は道路橋点検要領で規定された点検記録様式で記録・保管を行い、以後の維持管理や修繕計画の見直し等に活用します。 **「記録」**
- ◎維持管理の業務サイクルであるメンテナンスサイクル「点検 ⇒ 診断 ⇒ 措置 ⇒ 記録 ⇒（次回点検）」の各段階を確実に実施することにより、橋梁長寿命化修繕計画を実施します。（図3.1参照）
- ◎メンテナンスサイクルを実施するにあたり、新技術活用の推進を行ってまいります。道路メンテナンスに関わる新たな動向を的確に捉え、新技術の活用を推進します。

表 3.1 4段階の判定区分における構造物の状態

区 分		状 態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

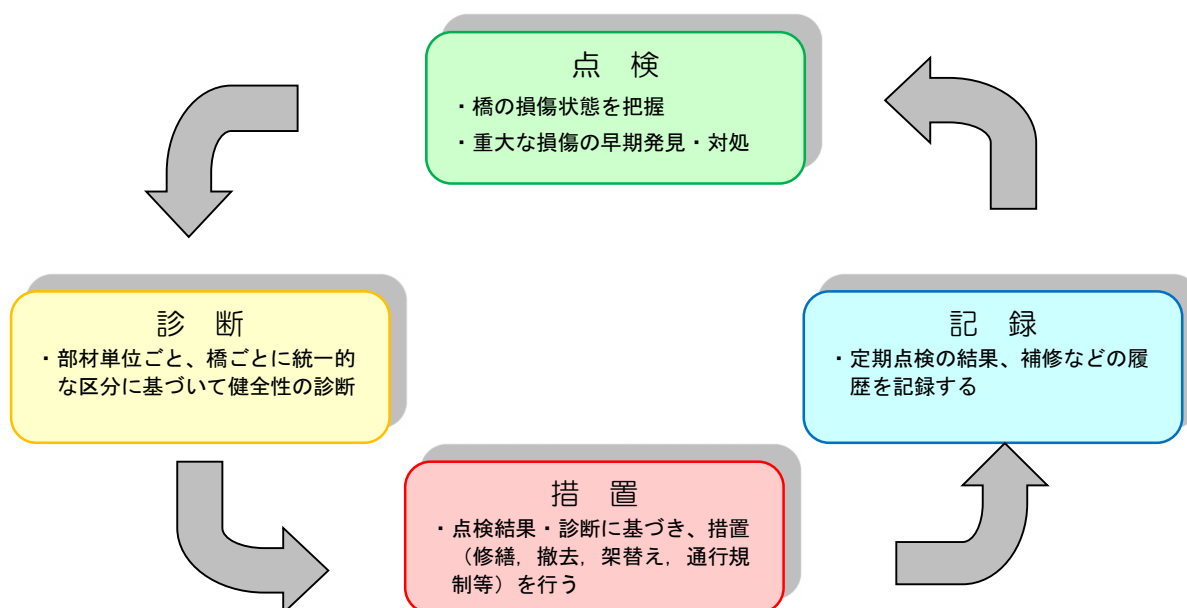
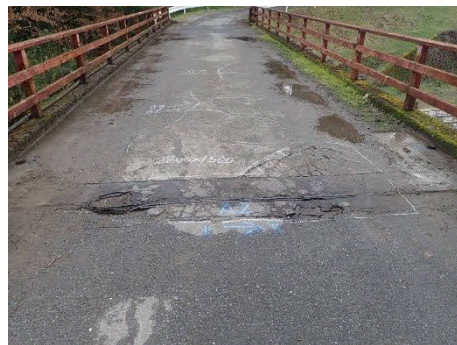


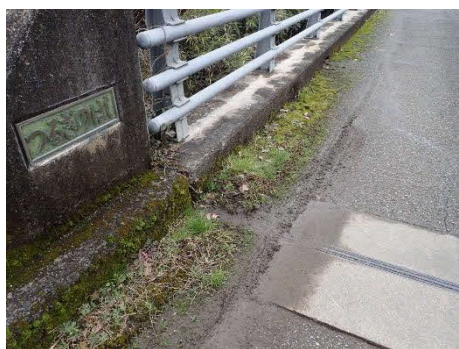
図3.1 メンテナンスサイクルの流れ

(2) 日常的な維持管理の取組み

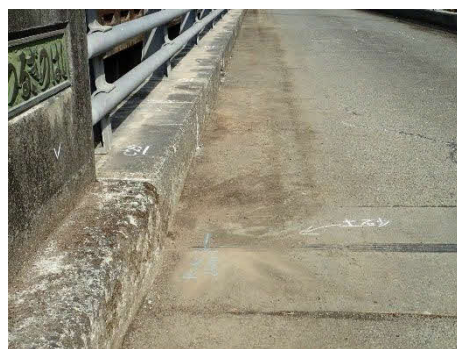
- ◎パトロール車による走行面の変状について点検を行います。
- ◎橋面の地覆周辺、排水桝、伸縮装置の土砂詰まり等については、日常的な維持管理（パトロール等）で出来る限り対処します。
- ◎第三者への影響被害が懸念される、跨道橋、観光地に隣接する橋梁においては、コンクリートの剥離片等異常がないかどうかを点検します。



走行面の変状（路面の凹凸）



地覆付近の土砂詰まり



清掃後



コンクリートの剥離片

(3) メンテナンスサイクルの実施内容

点 検

通常点検（道路パトロール）と5年に1回の定期点検（近接目視点検）により、橋梁の健全性を確認します。また、自然災害（地震・集中豪雨等）や大きな事故が発生した場合、橋梁の安全性を確認するために異常時点検を行います。

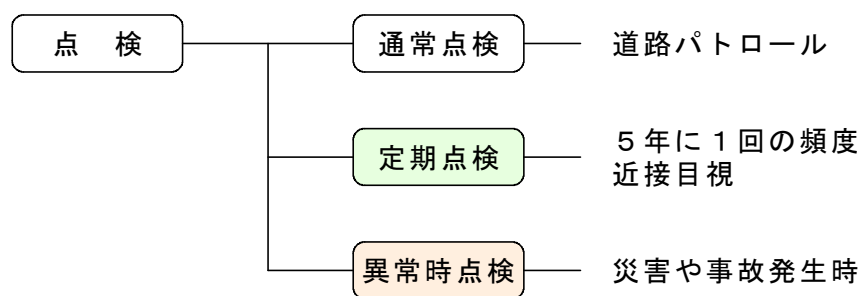
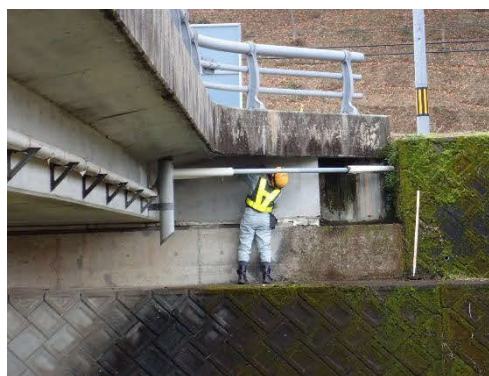
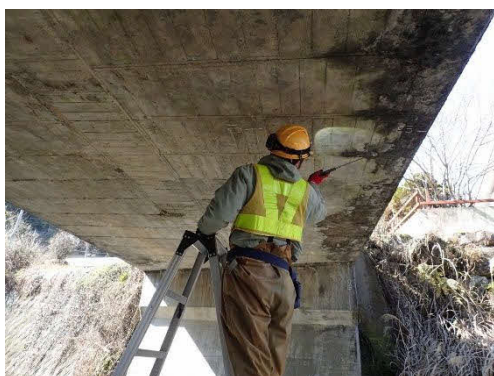
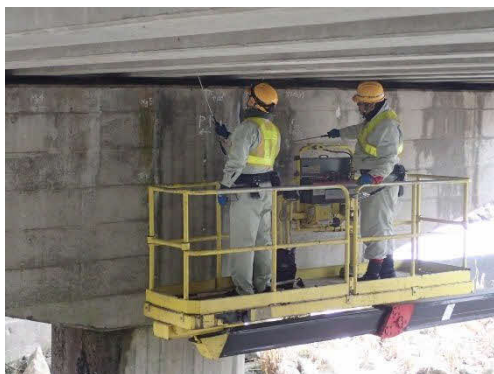


図3.2 橋梁点検体系

定期点検（近接目視）



診 断

①損傷状態の評価方法

点検における損傷の評価は、橋梁の各部材に対して損傷種類（腐食やひびわれ等）ごとに、表3.2に示す損傷の進行状態をA～Eの5段階で評価を行います。

なお、損傷の進行状態が5段階で評価しにくい損傷種類においては、2段階（A，E）や3段階（A，C，E）で区分します。

表3.2 損傷度の区分（部材毎）

損傷度区分	概 念	一般的状況
A	良 好	損傷が特に認められない
B	ほぼ良好	損傷が小さい
C	軽 度	損傷がある
D	顕 著	損傷が大きい
E	深 刻	損傷が非常に大きい

②健全性の診断

点検結果をもとに、着目する部材に対する損傷が橋梁の機能に支障を及ぼすかの観点より診断を行い、4段階の判定区分を橋梁毎に行います。

I：健全	II：予防保全段階
構造物の機能に支障が生じていない状態 （損傷は軽微であり、当面の措置は不要な状態）  （例：主桁の腐食）	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態  （例：主版の鉄筋露出）
III：早期措置段階	IV：緊急措置段階
構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態  （例：主桁・支承の腐食）	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態  （例：床版の床版ひびわれ）

措 置

健全性の診断において、判定区分ⅡまたはⅢと診断された橋梁は、道路規格・橋梁規模による優先順位に応じて措置（修繕・監視等）を実施します。

予 防 保 全		監 視	
区分	橋長15m以上 通行規制が不可な橋梁 (グループ1)	橋長15m未満 通行規制が可能な橋梁 (グループ2)	橋梁規模が小さい 通行規制による影響が小 (グループ3, 4)
I	措 置 不 要		
II	可能な限り5年以内に 予防保全	日常的な維持管理	
III	5年以内に措置 (補修)	可能な限り5年以内に 予防保全	通行規制の検討
IV	通行規制等を行い緊急措置 (補修・補強等)		通行止めを行い 撤去・新設を検討

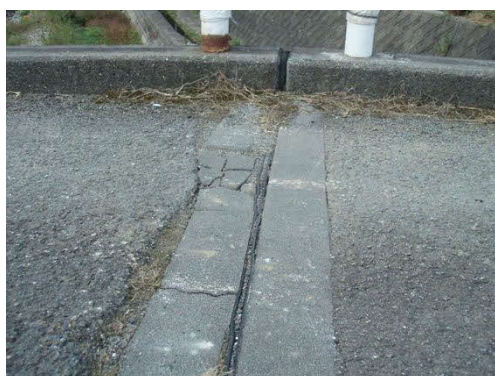
優先順位: 低 (上) → 高 (下)

優先順位: 高 (左) → 低 (右)

図 3.3 措置手法及び優先順位の概念

- ※1 管理レベルに関係なく、判定区分Ⅳの措置を優先します。次に判定区分Ⅲの措置を優先して行いますが、橋梁ごとに優先順位の検討を行ったうえで、優先度の高い橋梁より措置を行います。
- ※2 優先順位の検討は、管理レベルの順位や劣化損傷の部位等を考慮し、優先順位の決定を行います。

措置（修繕）例



補修前（伸縮装置の変形・欠損）



補修後（伸縮装置の交換）

記 録

定期点検を行った橋梁は、点検結果を道路橋点検要領で規定された点検記録様式で記録・保管を行い、以後の維持管理や修繕計画の見直し等に活用します。

様式1

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	32° 37' 02"	橋梁ID	
故郷橋 (フリガナ)フルサトバシ	原町中園線	熊本県下益城郡美里町原町		経度	130° 51' 54"	32.61722,130.865	
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
熊本県美里町役場	2023.12.4	河川(津留川)	有	一般道		上水道	
部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)			定期点検者				
定期点検時に記録			応急措置後に記録				
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日	
上部構造	主桁	Ⅱ	ひびわれ	写真1～2			
	横桁						
	床版	Ⅱ	漏水・遊離石灰	写真3			
下部構造		Ⅱ	ひびわれ	写真4～5、橋台02			
支承部		Ⅰ					
その他	Ⅱ	漏水・滞水	写真6、伸縮装置				
道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)							
定期点検時に記録							
(判定区分)	(所見等)						
Ⅱ	本橋は、主桁や橋台のひびわれは、今後、耐久性に影響を及ぼすため「予防保全の観点から、機会を見て補修」することが望ましいと考える。						
全景写真(起点側、終点側を記載すること)							
架設年次	橋長	幅員					
1994年	26m	9.8m					
橋梁形式							
1径間PC床版橋、逆T式橋台2基							
			起点		終点		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

図3.4 点検表記録様式(記載イメージ)

4. 橋梁長寿命化修繕計画の内容

- ◎美里町が管理する一般橋177橋に対して、今後も5年間隔で点検を行うことで安全確保に努めていきます。
- ◎点検結果により橋梁の健全性の診断を行い、計画的な修繕が行えるよう優先順位を決めます。優先順位の検討は、路線の状況・橋梁の大きさ、損傷の部位等を考慮し決定します。
- ◎橋梁の損傷が深刻化してから大規模な修繕や架け替え更新を行う事後補修の『対症療法型』から、損傷が大きくなる前に計画的に予防的な対策を行い長持ちさせる『予防保全型』へ転換し、橋梁の長寿命化を図るとともに、修繕に係る費用の縮減を図ります。
- ◎一定期間の橋梁の維持管理にかかる費用であるライフサイクルコストの試算を行い、計画的な維持管理を実施した場合の効果を確認します。

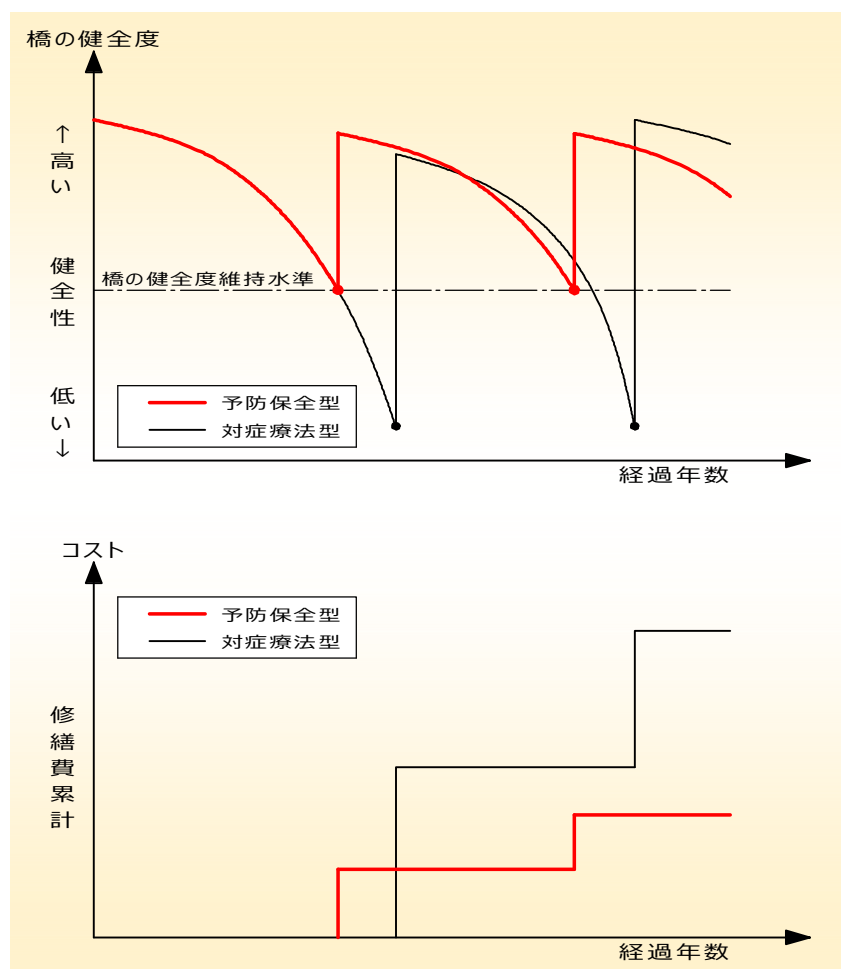


図4.1 維持管理型毎の補修時期とライフサイクルコスト（イメージ図）

(1) 管理レベルの設定と分類

限られた町の財源の中で、効率的かつ継続的に橋梁を維持していくため、管理橋梁を橋の規模や路線の重要度などから管理グループの分類と管理レベルの設定を行います。管理レベルごとに維持管理費を分散し、予算の平準化と縮減を図ります。

予防保全型

定期的に点検・診断を行い、橋の機能（構造）に支障が生じる前に保全対策を施します。

主に、橋長が長く、放置することで修繕費が膨大にかかってしまうような橋梁や、交通量が多いなどの路線重要性の高い橋梁等が対象となります。

早期措置型

定期的に点検・診断を行い、損傷がある程度進行した段階で、これ以上放置することで道路橋としての支障が生じてしまう前に保全対策を施します。

主に、路線重要性は高くなく、補修の際に経済的損失がないような代替路のある橋梁や、交通量が少ない橋梁が対象となります。

観 察 型

定期点検及び巡回監視により橋の状態を確認しながら、安全性に関わる問題が深刻化する前段階まで基本的に保全対策を行わず、日常の維持管理を行います。また、地区住民等と調整を行い、集約化撤去も検討してまいります。

主に、集落が無いことや架け替えの際、通行止めをしたときに代替路が確保できる橋梁等が対象となります。

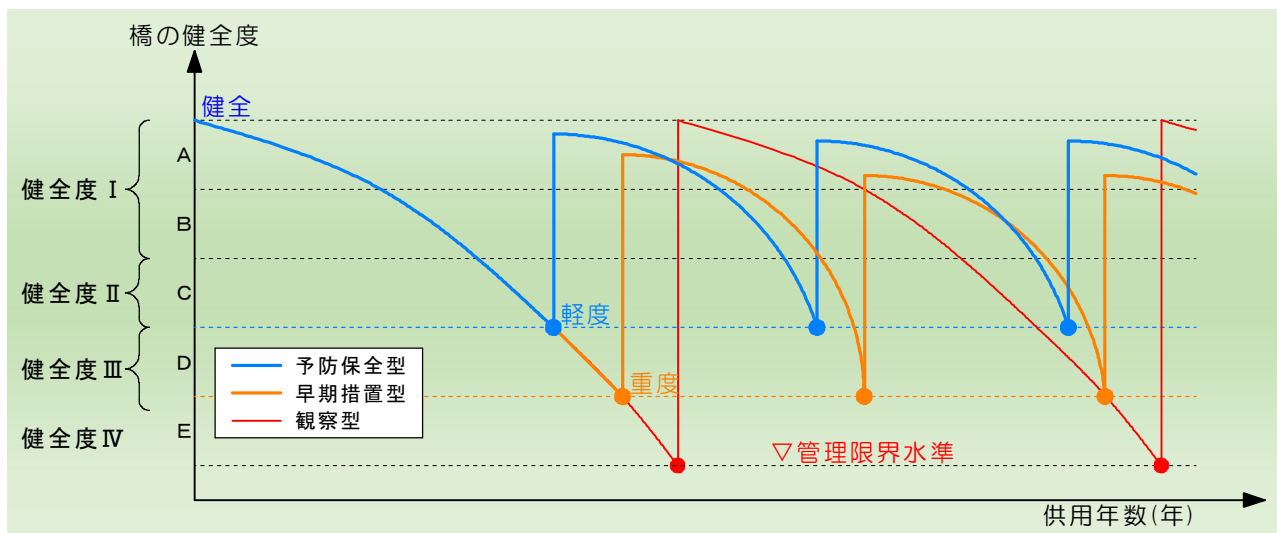


図4.2 管理レベルごとの対策時期（イメージ図）

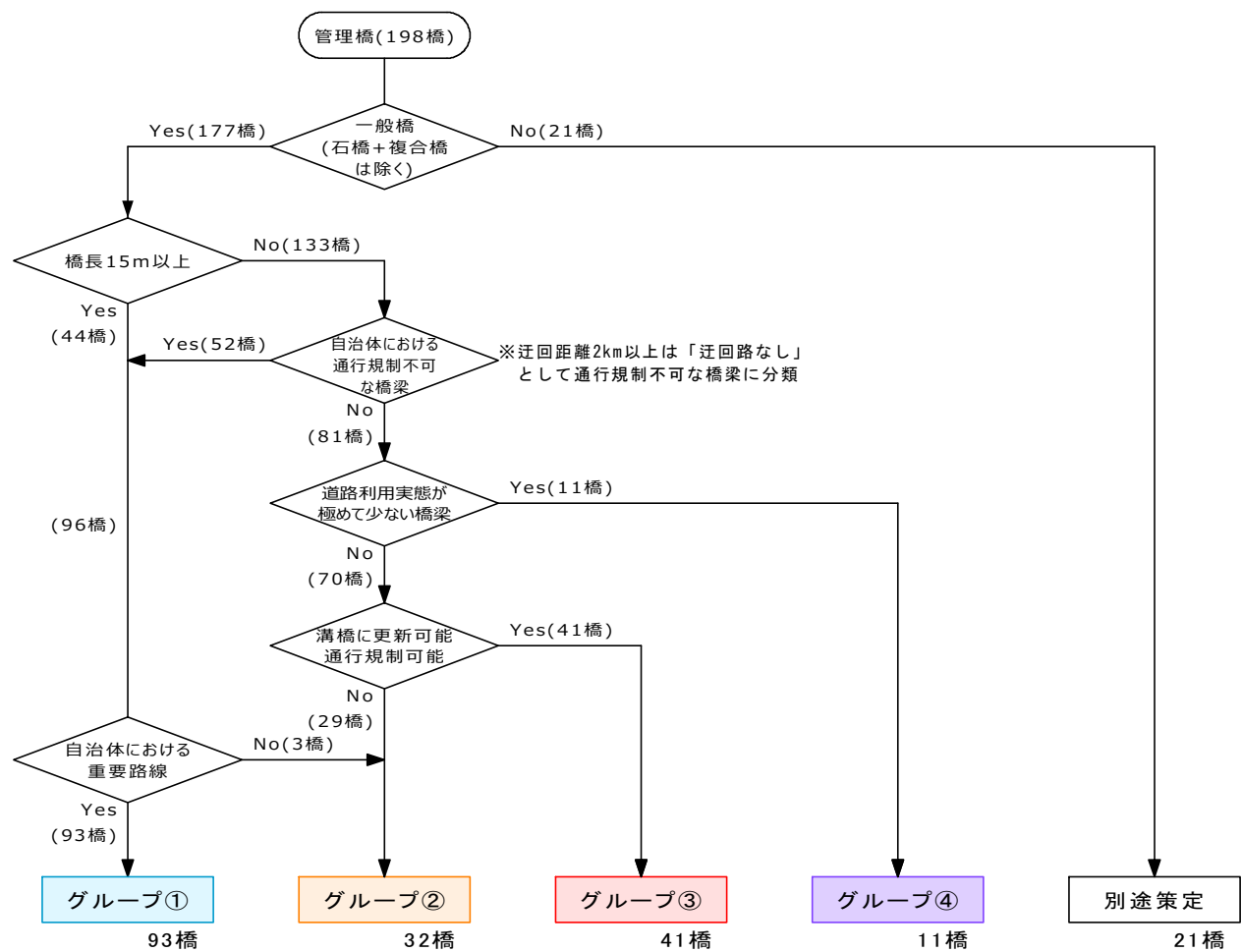


図4.3 管理グループの選定フロー図

- 【予防保全型】 --- グループ①
 【早期措置型】 --- グループ②
 【観 察 型】 --- グループ③, ④

5. 橋梁長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画に基づく予防保全による維持管理の導入効果として、道路橋の事業費縮減効果の検証を行いました。

検証の結果、橋梁の損傷が深刻化してから大規模な修繕や更新を行う対症療法型から、長寿命化修繕計画に基づく予防保全(選択)型の維持管理を実施することで、下記の事業費縮減効果が得られることが見込まれます。

今後50年間のライフサイクルコスト

対症療法型 : 119億円
 予防保全(選択)型 : 68億円 (43%の予算縮減)

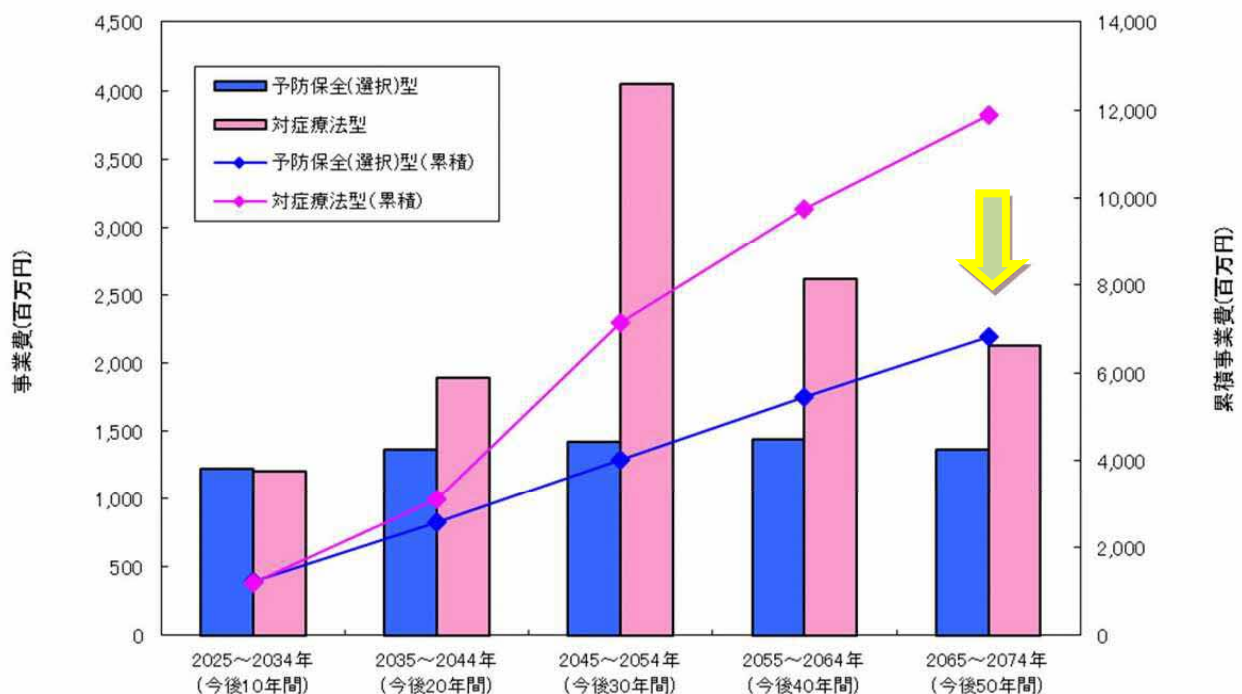


図5.1 今後50年間の事業費の推移とコスト縮減効果

(1) 今後の取組み

1) 新技術の活用

定期点検の実施にあたっては、新技術の活用により効率化を図ることで、維持管理コストの縮減を目指します。なお、新技術を用いた点検手法については、国が定めた技術の性能値を示した「点検支援技術性能カタログ」等を参考に、橋の架橋条件や橋梁種別、規模および橋の健全性に応じ対象橋の選択を行います。

今後5年間で、管理する橋梁のうち点検支援技術による点検手法が可能な橋梁12橋において、約300万円のコスト縮減を目指します。

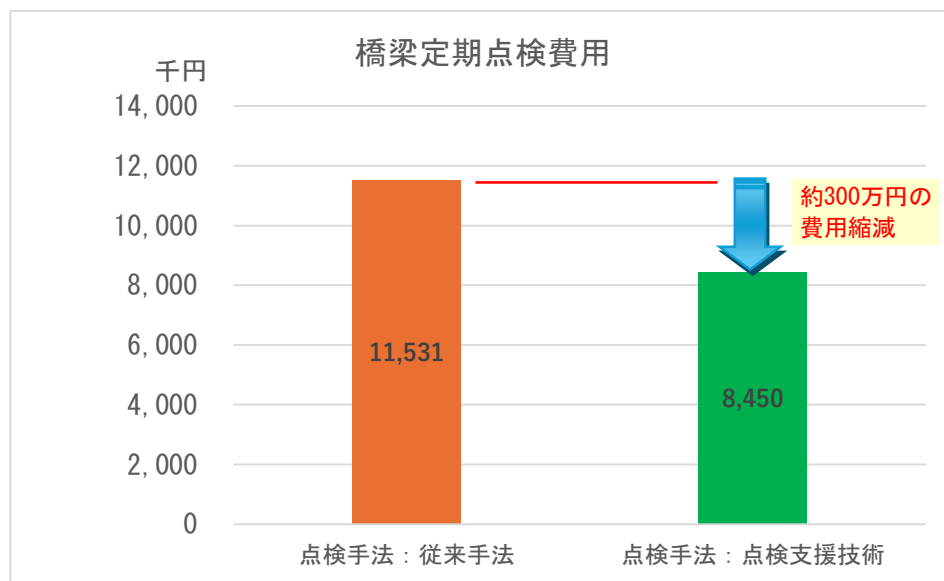


図5.2 新技術活用による点検費用の推移

2) 集約・撤去

美里町が管理する道路橋において、一般橋の全体で約85%の橋梁が今後20年で架設後50年を経過するため、今後の維持管理・更新費の増加が懸念されます。

また、建設時からの時間経過とともに、土地利用の変化や周辺人口の減少に加え、周辺道路網が整備されたことなどにより、利用交通量が著しく減少している道路橋も散見されます。

今後、橋の老朽化や人口減など社会状況の変化が生じた場合、橋の老朽化対策のひとつとして、橋の利用状況や地元住民の意見を十分踏まえ、令和10年までに1橋程度の集約・撤去の検討を行い、約150万円のコスト縮減を目指します。

6. 計画策定担当部署

橋梁長寿命化修繕計画策定は美里町建設課が担当しました。

計画策定担当部署

美里町 建設課

TEL 0964-47-1111

URL <http://www.town.kumamoto-misato.lg.jp/>

7. 事業計画表

表7.1に初期10年間の事業計画を示します。今後は5年に1回の定期点検結果に基づく診断結果を踏まえ、橋梁毎に措置（対策・監視）の計画見直しを行います。

《令和7年3月改定》

（別表）個別施設計画表（案）

表7.1 個別施設計画表（案）〔一般橋177橋〕

凡例：  補修工事を実施すべき時期を示す。
 補修に伴う設計の時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	橋種	最新点 検年次	健全度	管理区分	対策の内容・時期										事業費(千円)		工 法
											R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	点検	補修	
1	境橋	1級	目磨坂貫線	7.50	1973	52	RC橋	R2	Ⅱ	予防保全型	点検		↔	↔		点検			↔	↔	244	2,361	設計:設計費(R9), 舗装:打換(R10), 設計:設計費(R15), 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
2	吐合橋	2級	船津吐合線	24.30	1968	57	鋼橋	R3	I	予防保全型	点検					点検					1,150		
3	今村橋	その他	船津今村線	19.00	1971	54	鋼橋	R4	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検					点検	↔	↔	1,110	12,883	設計:設計費(R7), 主部材:1種かん&塗装&足場 床版:表面被覆&断面修復 舗装:打換 対傾構:1種かん&塗装(R8), 設計:設計費(R16)
4	天神原橋	その他	石原線	16.44	1971	54	鋼橋	R3	Ⅱ	予防保全型	点検					点検			↔	↔	994	11,331	主部材:1種かん&塗装&足場 横桁:1種かん&塗装 床版:表面被覆&断面修復 舗装:打換(R7), 設計:設計費(R15), 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
5	馬場橋	その他	打吹線	13.60	1972	53	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型		点検	↔	↔			点検	↔	↔		318	9,089	設計:設計費(R9), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R10), 設計:設計費(R14), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 床版:ひび割れ注入&断面修復(R15)
6	新中園橋	1級	小市野・中線	36.00	1980	45	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検			↔	↔	点検	2,440	27,788	設計:設計費(R14), 横桁:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 舗装:打換 橋脚:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R15)
7	字の神橋	1級	坂本線	20.10	1995	30	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型	↔				↔	↔				点検	1,178	6,476	伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R7), 設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)
8	石場橋	1級	坂本線	14.80	1986	39	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型	↔					点検		↔	↔	点検	1,246	33,543	舗装:打換(R7), 設計:設計費(R15), 部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 横桁:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
9	馬門橋 1	1級	坂本線	15.50	1987	38	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	1,404		
10	鶴木野橋	2級	岩野線	50.00	1987	38	PC橋	R4	Ⅱ	予防保全型	↔							点検			3,544	4,672	舗装:打換(R7)
11	岩野橋(歩)	2級	岩野線	39.00	1937	88	RC橋	R4	Ⅱ	予防保全型					↔	↔		点検			3,158	52,785	設計:設計費(R12), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 床版:ひび割れ注入&断面修復 舗装:打換 橋脚:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 横構:1種かん&塗装(R14)
12	新椿橋	2級	椿線	23.00	2007	18	PC橋	R2	I	予防保全型	↔	↔	点検					点検	↔	↔	1,230	7,238	設計:設計費(R7), 舗装:打換(R8), 設計:設計費(R15), 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R16)
13	六ツ枝橋	その他	有安・大沢水線	14.59	1984	41	PC橋	R3	Ⅲ	早期措置型		点検					点検				308		
14	臼杵町橋	その他	二本杉線	17.00	2002	23	PC橋	R4	I	予防保全型		点検	↔	↔			点検			↔	464	3,443	設計:設計費(R9), 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R10), 設計:設計費(R16)
16	沈橋	その他	岩下線	17.00	1968	57	RC橋	R3	Ⅱ	早期措置型		点検					点検				376		
17	第三二俣橋	その他	福佐線	22.80	1927	98	RC橋	R5	Ⅱ	予防保全型			点検		↔	↔	点検				10,130	3,808	設計:設計費(R12), 舗装:打換(R13)
18	中岳橋 1	その他	中岳線	38.00	1997	28	PC橋	R2	Ⅱ	予防保全型	↔	点検	↔			点検		↔	↔		1,926	16,800	設計:設計費(R7), 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R8), 設計:設計費(R15), 舗装:打換(R16)
19	元岩野橋	その他	第一岩野線	21.00	1971	54	鋼橋	R3	Ⅲ	予防保全型		点検					点検				1,088		
20	小田尾橋 5	2級	小田尾線	18.00	1973	52	PC橋	R2	Ⅱ	早期措置型	点検		↔	↔		点検					426	4,883	設計:設計費(R9), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R10)
21	下鶴橋	2級	今村吉君線	18.90	1966	59	鋼橋	R6	I	予防保全型					点検				点検	1,048			
22	大福橋	2級	勢井下福良線	194.20	1970	55	鋼橋	R4	Ⅱ	予防保全型		↔	↔	点検			↔	↔	点検		5,874	125,580	設計:設計費(R8), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R9), 設計:設計費(R13), 床版:表面被覆&断面修復&足場 橋脚:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 横構:1種かん&塗装(R14)
23	柳谷橋	2級	永富柳谷線	19.10	1974	51	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型				↔	↔			↔	点検		1,128	7,772	設計:設計費(R11), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R12), 設計:設計費(R16)
24	舞鹿野橋	2級	永富柳谷線	14.60	1965	60	鋼+PC	R6	I	予防保全型					点検				点検	986			
25	越早津橋	2級	土喰一の谷線	19.40	1994	31	鋼橋	R6	Ⅱ	予防保全型		↔	↔		点検				点検	1,222	9,647	設計:設計費(R8), 主部材:1種かん&塗装&足場 舗装:打換(R9)	
26	岩上橋	その他	岩上脇瀬線	30.80	1968	57	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検				点検	↔	↔		1,786	33,095	設計:設計費(R7), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R8), 設計:設計費(R15), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 横桁:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復 床版:ひび割れ注入&断面修復 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
27	藤木橋	その他	脇瀬藤木線	79.00	1969	56	鋼橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検				点検		↔		4,526	67,975	設計:設計費(R7), 主部材:1種かん&塗装&足場 横桁:1種かん&塗装 床版:表面被覆&断面修復 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側) 横構:1種かん&塗装(R8), 設計:設計費(R16)
28	安掛橋	その他	安掛線	17.10	1992	33	鋼橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	点検	↔				点検	↔	↔		1,058	19,103	設計:設計費(R8), 主部材:1種かん&塗装&足場 舗装:打換(R9), 設計:設計費(R15), 支承:取替(始端側, 終端側) 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
29	中央橋 1	その他	土喰永富線	21.50	1966	59	鋼+PC	R5	Ⅱ	予防保全型	↔	点検	↔	↔			点検				1,810	19,326	舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R7), 設計:設計費(R9), 主部材:1種かん&塗装&足場 床版:表面被覆&断面修復 床版:ひび割れ注入&断面修復&足場 対傾構:1種かん&塗装 横構:1種かん&塗装(R10)
30	故郷橋	その他	原町中園線	25.60	1994	31	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型				点検	↔	↔		点検			1,538	5,789	設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)
31	川原畑橋	その他	御前浜川原畑線	24.60	1981	44	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型				点検				点検			1,174		
32	下永富橋	その他	目磨永富線	30.30	1953	72	鋼橋	R5	Ⅱ	予防保全型				点検		↔	↔		点検		1,694	2,492	設計:設計費(R12), 舗装:打換(R13)
33	本村橋	その他	第一弘川本村線	16.80	1972	53	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型		点検	↔	↔			点検	↔	↔		480	16,570	設計:設計費(R9), 支承:取替(始端側, 終端側) 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R10), 設計:設計費(R14), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 床版:ひび割れ注入&断面修復&足場 床版:ひび割れ注入&断面修復 橋脚:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場
34	向石場橋	1級	坂本線	13.60	1986	39	PC橋	R6	I	予防保全型	↔					点検				点検	1,202	3,495	舗装:打換(R7)
35	御手水橋	1級	坂本線	12.80	1986	39	PC橋	R6	I	予防保全型	↔					点検				点検	1,120	2,721	舗装:打換(R7)
36	大明神橋	1級	坂本線	9.50	1985	40	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型	↔					点検		↔	↔		390	3,896	舗装:打換(R7), 設計:設計費(R14), 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R15)
37	有安橋	1級	中小路線	13.50	1982	43	PC橋	R2	Ⅱ	予防保全型	点検					点検					424		

表7.1 個別施設計画表（案）〔一般橋177橋〕

凡例：
補修工事を実施すべき時期を示す。
補修に伴う設計の時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	橋種	最新点 検年次	健全度	管理区分	対策の内容・時期										事業費(千円)		工 法
											R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	点検	補修	
38	もたる新橋	1級	乙女線	8.90	1994	31	PC橋	R2	Ⅱ	予防保全型	点検										472	2,973	設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)
40	下ノ川橋	2級	木早川内線	6.30	1984	41	RC橋	R2	Ⅰ	早期措置型	点検										236		
41	本屋敷橋	その他	木早川内・野中線	4.70	1984	41	RC橋	R2	Ⅱ	早期措置型	点検										224		
42	上椿橋	その他	椿・南上前田線	8.00	1988	37	PC橋	R3	Ⅰ	早期措置型		点検					点検				278	785	舗装:打換(R7)
43	大倉橋	2級	馬場・豊野線	11.40	1972	53	鋼橋	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	284		
44	陣の平橋	その他	西山・下原線	3.97	1973	52	RC橋	R3	Ⅱ	観察型(③)		点検					点検				264		
45	高橋	その他	裏原・大沢水線	9.84	1973	52	RC橋	R3	Ⅱ	早期措置型		点検					点検				288	1,679	設計:設計費(R9), 舗装:打換(R10)
46	村中橋	その他	裏原・大沢水線	5.00	1973	52	RC橋	R6	Ⅰ	観察型(③)					点検					点検	228		
48	井手仲間橋	その他	有安線	12.49	1977	48	PC橋	R3	Ⅰ	早期措置型		点検					点検				348	7,517	設計:設計費(R13), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R14)
49	妙見橋	1級	堅志田線	7.40	1935	90	RC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	288	2,448	設計:設計費(R16)
50	荒谷橋	1級	小市野・中線	6.00	1980	45	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	956	19,413	主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場(R7), 設計:設計費(R15), 舗装:打換 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場 伸縮装置:取替(始端側, 終端側)(R16)
51	小市野橋	1級	小市野・中線	9.40	1975	50	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	992	9,996	設計:設計費(R11), 舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R12), 設計:設計費(R16)
52	畜協橋	その他	畜協線	9.65	1986	39	PC橋	R3	Ⅰ	予防保全型		点検				点検					290	897	舗装:打換(R7)
53	病院橋	その他	中津線	12.50	1982	43	PC橋	R4	Ⅱ	予防保全型			点検				点検				1,008	10,330	設計:設計費(R7), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場(R8)
54	新神園橋	その他	八反田線	9.30	1965	60	RC橋	R6	Ⅱ	早期措置型					点検					点検	304	7,294	支承:取替(始端側) 支承:取替(終端側) 舗装:打換(R7)
55	八反田橋	その他	八反田線	7.30	1965	60	PC橋	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	262	1,771	舗装:打換(R7), 設計:設計費(R16)
56	神園橋	その他	神園・梶線	7.90	1984	41	RC橋	R6	Ⅱ	早期措置型					点検					点検	260		
58	中岳橋2	1級	中川原甲佐岳線	3.60	1969	56	RC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	204	1,061	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9), 設計:設計費(R15), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復(R16)
59	川原橋	1級	中川原甲佐岳線	3.50	1971	54	RC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	206	2,329	設計:設計費(R9), 舗装:打換(R10), 設計:設計費(R15), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
60	岩田橋	1級	中川原甲佐岳線	2.80	1967	58	RC橋	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	220		
61	白田橋	1級	中川原甲佐岳線	3.08	1977	48	RC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	点検					点検					222	5,133	設計:設計費(R15), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復 舗装:打換 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R16)
62	小田尾橋2	2級	小田尾線	7.00	1978	47	RC橋	R6	Ⅱ	観察型(④)					点検					点検	252		
63	小田尾橋4	2級	小田尾線	9.00	1973	52	鋼橋	R6	Ⅱ	早期措置型					点検					点検	264	6,043	設計:設計費(R7), 主部材:1種ケルン&塗装&当て板補強&足場 横桁:1種ケルン&塗装&当て板補強 舗装:打換(R8)
64	小田尾橋6	2級	小田尾線	8.20	1960	65	RC橋	R6	Ⅰ	早期措置型					点検					点検	258		
65	小夏橋	2級	小夏権現前線	4.65	1976	49	RC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	点検					点検					242	1,096	設計:設計費(R12), 舗装:打換(R13)
66	小長野橋1	1級	名越谷線	3.30	1980	45	BOX-C	R3	Ⅱ	予防保全型	点検					点検					222	622	設計:設計費(R16)
67	小田尾橋1	2級	小田尾線	3.00	1975	50	BOX-C	R6	Ⅱ	観察型(④)					点検					点検	176		
68	小田尾橋3	2級	小田尾線	6.30	1975	50	BOX-C	R6	Ⅱ	観察型(③)					点検					点検	196		
69	九尾橋	2級	九尾線	3.50	1990	35	BOX-C	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	192		
70	栗崎橋	2級	栗崎柑子野線	14.10	1985	40	PC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	1,106	21,529	舗装:打換(R7), 設計:設計費(R14), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 横桁:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復 橋台:表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R15)
71	小崎橋	2級	内園小崎線	5.00	1969	56	RC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	298	1,221	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9)
72	内園橋	2級	内園小崎線	5.80	1970	55	BOX-C	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	212		
73	江尻野橋	2級	永富柳谷線	7.00	1973	52	RC橋	R6	Ⅱ	予防保全型					点検					点検	266	1,409	設計:設計費(R9), 舗装:打換(R10)
74	境石橋	2級	永富柳谷線	3.90	1979	46	RC橋	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	254		
75	一の谷橋1	2級	土喰一の谷線	10.20	1974	51	RC橋	R6	Ⅰ	予防保全型					点検					点検	272	1,529	設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)
76	幕橋	その他	坂貫線	13.50	1968	57	PC橋	R3	Ⅲ	予防保全型	点検					点検					884		
77	岩尾野橋	その他	大野原岩尾野線	7.70	1975	50	RC橋	R6	Ⅰ	早期措置型					点検					点検	250	1,154	設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)

表7.1 個別施設計画表（案）〔一般橋177橋〕

凡例：  補修工事を実施すべき時期を示す。
 補修に伴う設計の時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	橋種	最新点 検年次	健全度	管理区分	対策の内容・時期										事業費(千円)		工 法
											R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	点検	補修	
78	田中橋	その他	大野原田中線	6.60	1966	59	RC橋	R2	Ⅱ	早期措置型	↔				点検					点検	244	617	舗装：打換(R7)
79	下田橋	その他	大野原下田線	8.10	1982	43	RC橋	R3	Ⅲ	早期措置型	点検					点検					214		
81	太刀橋	その他	太刀高江線	2.30	1966	59	RC橋	R5	Ⅲ	観察型(③)				点検					点検		198		
82	上前田橋	2級	椿線	10.40	1997	28	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	点検				点検		↔↔	↔		922	10,250	主部材：表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 伸縮装置：取替(始端側) 伸縮装置：取替(終端側)(R7)， 設計：設計費(R15)， 舗装：打換(R16)
83	第一もたる橋	その他	第二堅志田線	3.12	1966	59	RC橋	R3	I	予防保全型	↔	点検				点検					208	504	舗装：打換(R7)
84	無名橋 1	その他	有安・大沢水線	5.10	1984	41	RC橋	R3	I	観察型(③)	点検					点検					226		
85	堂免橋	その他	堂面住宅線	5.80	1986	39	RC橋	R5	I	観察型(③)				点検					点検		238		
86	小長野橋 2	その他	土喰小長野線	6.60	1986	39	RC橋	R5	I	観察型(④)				点検					点検		254		
87	永富橋	その他	目麿永富線	2.10	1953	72	鋼橋	R5	Ⅱ	観察型(③)	↔↔	↔	点検				点検				194	2,390	設計：設計費(R7)， 全体：更新(R8)
88	目磨橋	その他	目麿永富線	2.75	1953	72	鋼橋	R3	Ⅱ	観察型(③)	↔↔	↔	点検				点検				198	4,472	設計：設計費(R7)， 全体：更新(R8)
89	吉崎橋	その他	目麿永富線	2.20	1953	72	鋼橋	R3	Ⅲ	観察型(③)	↔	↔	点検				点検				194	34,224	全体：更新(R7)
90	堂面谷橋	その他	土喰大窪線	9.90	1952	73	RC橋	R3	Ⅲ	予防保全型		↔	点検				点検				504		
91	新谷橋	その他	三和藤岡線	5.00	1988	37	RC+鋼	R5	Ⅱ	予防保全型		↔↔	↔	点検					点検		278	1,208	設計：設計費(R8)， 舗装：打換(R9)
92	津留橋	その他	萱野津留線	12.60	1980	45	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型				点検					点検		890		
93	益城橋	1級	乙女線	103.90	2004	21	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型				点検	↔↔	↔			点検		6,526	9,201	設計：設計費(R11)， 伸縮装置：取替(始端側) 伸縮装置：取替(終端側)(R12)
96	馬門橋 2	その他	馬門線	61.50	1936	89	RC橋	R3	Ⅲ	予防保全型	↔	点検			↔	↔	点検				5,522	169,048	主部材：ひび割れ注入&断面修復&炭素繊維シート接着(R11)，床版：ひび割れ注入&断面修復&炭素繊維シート接着&足場(R12)，横桁：表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 舗装：打換 橋台：表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場(R13)
97	新南小橋	その他	第一弘川本村線	19.80	1985	40	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検			点検					648	6,085	舗装：打換 伸縮装置：取替(始端側) 伸縮装置：取替(終端側)(R7)
99	脇瀬橋	その他	三本松千間線	174.40	1971	54	鋼橋	R4	Ⅲ	予防保全型			↔	点検	↔		↔	↔			27,770	81,796	設計：設計費(R9)， 舗装：打換 伸縮装置：取替(始端側、終端側)(R10)， 設計：設計費(R14)， 床版：表面被覆&断面修復&足場 橋台：表面含浸&ひび割れ注入&断面修復&足場(R15)， 追跡調査(R7～R16)
100	上原橋	その他	上原上村線	32.00	1969	56	鋼橋	R4	I	予防保全型			点検				点検				1,130		
101	黒谷橋	その他	下福良黒谷線	9.50	1980	45	鋼橋	R5	I	早期措置型				点検	↔↔						124		全体：移管予定(R11)
102	大窪橋	その他	大窪向平線	15.00	1972	53	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検			点検					428	7,186	主部材：表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 床版：ひび割れ注入&断面修復 舗装：打換(R7)
103	明水橋	その他	越早津五反田線	19.20	2000	25	PC橋	R5	I	予防保全型		↔↔	↔	点検				点検			636	3,426	設計：設計費(R8)， 伸縮装置：取替(始端側) 伸縮装置：取替(終端側)(R9)
104	今坂橋	その他	今九尾線	87.00	1990	35	鋼橋	R4	Ⅱ	予防保全型		↔↔	↔	点検				点検	↔↔		5,080	14,121	設計：設計費(R8)， 舗装：打換(R9)， 設計：設計費(R16)
105	燦燦橋	その他	耳取線	22.00	1995	30	PC橋	R3	I	予防保全型		↔	点検				点検				1,256		
106	河鹿橋	その他	柳谷水口線	18.50	2000	25	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型		↔	↔	点検			点検				504	3,426	設計：設計費(R8)， 伸縮装置：取替(始端側) 伸縮装置：取替(終端側)(R9)
107	釈迦院橋	1級	目磨坂貫線	16.43	2009	16	PC橋	R5	I	予防保全型		↔↔	↔	点検				点検	↔↔		610	2,119	設計：設計費(R8)， 舗装：打換(R9)， 設計：設計費(R16)
108	山出橋	2級	三本松千間線	4.50	1972	53	RC橋	R5	Ⅱ	予防保全型			↔↔	↔	点検				点検		248	694	設計：設計費(R9)， 舗装：打換(R10)
109	常海橋 1	その他	小夏常海線	3.60	1968	57	RC橋	R3	Ⅱ	観察型(③)	点検					点検					236		
110	常海橋 2	その他	小夏常海線	2.90	2011	14	BOX-C	R4	Ⅱ	観察型(③)		↔	点検				点検				178		
111	楠根草橋 1	その他	楠根草線	14.40	1967	58	鋼橋	R3	Ⅲ	早期措置型	↔↔	↔	点検				点検				312	5,139	設計：設計費(R7)， 支承：取替(始端側) 支承：取替(終端側)(R8)
112	楠根草橋 2	その他	楠根草線	4.10	1975	50	BOX-C	R5	I	観察型(③)				点検					点検		202		
113	亀の甲橋	その他	亀の甲小長野線	9.45	1987	38	RC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔↔	↔	点検			点検			↔↔		334	2,425	設計：設計費(R7)， 舗装：打換(R8)， 設計：設計費(R16)
114	第一下津留橋	その他	早楠下津留線	5.65	1988	37	RC橋	R3	I	観察型(③)	点検					点検					238		
115	第二下津留橋	その他	早楠下津留線	7.35	1986	39	RC橋	R3	Ⅱ	観察型(③)	点検					点検					250		
117	内山橋 2	その他	鍵ノ戸線	3.70	1985	40	RC橋	R3	Ⅱ	観察型(③)	点検					点検					240		
119	深谷橋	その他	城の迫線	12.44	1982	43	PC橋	R3	I	早期措置型	点検					点検					328		
120	永田橋	その他	椿・下松ノ本線	7.50	1985	40	PC橋	R3	Ⅱ	予防保全型	↔	↔	点検				点検				258	1,168	舗装：打換(R7)

表7.1 個別施設計画表（案）〔一般橋177橋〕

凡例：
補修工事を実施すべき時期を示す。
補修に伴う設計の時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	橋種	最新点 検年次	健全度	管理区分	対策の内容・時期										事業費(千円)		工 法
											R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	点検	補修	
121	中園橋	その他	中園線	16.00	2019	6	PC橋	R2	I	予防保全型	点検					点検					598		
122	第二坂本橋	その他	第二坂本線	8.10	1961	64	RC橋	R3	II	観察型(④)	点検					点検					860	9,457	設計:設計費(R12), 全体:撤去(R13)
123	中村谷橋	その他	中村線	8.50	1990	35	PC橋	R3	I	早期措置型	点検					点検					354	1,655	舗装:打換(R7)
124	中原橋2	その他	本村中線	3.10	1985	40	RC橋	R3	II	観察型(④)		点検					点検				198		
125	古米橋3	その他	小市野・木早川内線	13.26	1990	35	PC橋	R3	II	予防保全型		点検					点検				410	8,371	主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 舗装:打換(R7)
126	平田橋	その他	第二小岩野線	10.70	1987	38	RC+PC	R3	II	予防保全型		点検					点検				302	1,710	設計:設計費(R7), 舗装:打換(R8)
127	明無瀬橋	その他	明無瀬藤木線	17.00	2009	16	PC橋	R5	II	予防保全型			点検					点検			536	1,544	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9), 設計:設計費(R16)
128	早楠橋	その他	早楠線	16.00	2009	16	PC橋	R5	II	予防保全型			点検					点検			474	1,345	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9), 設計:設計費(R16)
129	高岩橋	2級	柏川朝見線	5.40	1967	58	RC橋	R5	IV	予防保全型			点検					点検			232		
130	柏川橋1	2級	柏川朝見線	2.40	1995	30	BOX-C	R4	II	観察型(③)			点検					点検			168		
131	柏川橋2	2級	柏川朝見線	4.50	1992	33	RC橋	R4	I	観察型(③)			点検					点検			222		
132	柏川橋3	2級	柏川朝見線	5.35	1992	33	RC橋	R4	II	早期措置型			点検					点検			232	916	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9)
133	古谷橋	その他	権現前姫椿線	3.48	2006	19	BOX-C	R4	II	観察型(③)		点検					点検				184		
134	北尾橋3	その他	塚瀬北尾迫線	10.50	2012	13	鋼橋	R5	II	観察型(③)				点検					点検		306		
135	北尾橋4	その他	塚瀬北尾迫線	6.50	1975	3	鋼橋	R5	II	観察型(③)				点検					点検		210		
136	白岩橋	その他	白岩甲佐岳線	3.10	1983	42	BOX-C	R4	I	観察型(④)												2,154	全体:撤去(R8)
137	無名橋4	その他	白岩甲佐岳線	4.00	1999	26	木橋	R5	II	観察型(④)												811	全体:撤去(R7)
138	竹之原橋	その他	竹之原白岩線	3.80	1976	49	RC橋	R5	III	観察型(③)				点検					点検		814		
139	竹の迫橋	その他	船津小敷迫線	2.60	1972	53	RC橋	R3	II	観察型(③)	点検					点検					212		
140	小敷迫橋	その他	船津桑鶴線	2.70	1983	42	RC橋	R5	II	観察型(③)				点検					点検		196		
141	庵室橋	その他	庵室部落線	2.10	1999	26	BOX-C	R5	II	観察型(③)				点検					点検		246		
142	浦野橋	その他	金木小崎線	6.47	1975	50	RC橋	R5	I	早期措置型				点検					点検		268	832	設計:設計費(R11), 舗装:打換(R12)
143	千間第一橋	その他	三本松千間線	6.00	1980	45	RC橋	R3	II	早期措置型	点検					点検					232	84	設計:設計費(R16)
144	千間第二橋	その他	三本松千間線	6.00	1980	45	RC橋	R5	III	早期措置型				点検					点検		232	84	設計:設計費(R16)
145	谷合橋	その他	上鶴線	9.50	1968	57	PC橋	R5	II	観察型(④)				点検					点検		910		
146	洞岳橋	その他	明無瀬藤木線	2.80	1988	37	RC橋	R3	II	観察型(③)	点検					点検					210		
147	葛之尾橋1	その他	葛之尾線	14.00	1971	54	鋼橋	R4	II	予防保全型			点検					点検			296	2,902	設計:設計費(R7), 主部材:1種ケノ&塗装&足場 舗装:打換(R8)
148	葛之尾橋3	その他	葛之尾線	2.44	1994	31	BOX-C	R4	II	予防保全型			点検					点検			174	233	設計:設計費(R16)
149	葛之尾橋2	その他	葛之尾黒茂線	9.68	2011	14	BOX-C	R4	II	予防保全型			点検					点検			400	2,164	設計:設計費(R9), 舗装:打換(R10)
150	一位木橋	その他	葛之尾黒茂線	14.30	1984	41	鋼橋	R5	II	予防保全型			点検					点検			940	7,972	設計:設計費(R11), 支承:取替(始端側) 支承:取替(終端側) (R12)
151	黒茂橋	その他	葛之尾黒茂線	3.70	1983	42	RC橋	R4	I	観察型(③)			点検					点検			206		
152	野田橋	その他	田中岩尾野線	9.30	1988	37	RC橋	R5	II	早期措置型				点検					点検		862	1,304	舗装:打換(R7)
153	一の谷橋2	その他	一の谷線	5.40	1960	65	RC橋	R5	III	予防保全型				点検					点検		226		
155	一の谷橋3	その他	津留一の谷線	6.90	1974	51	RC橋	R3	I	早期措置型		点検					点検				224	739	設計:設計費(R10), 舗装:打換(R11)
156	峠原橋	その他	峠原用来線	4.40	1968	57	RC橋	R3	I	観察型(③)		点検					点検				310		
157	下用来橋	その他	峠原用来線	5.80	2015	10	BOX-C	R5	II	観察型(③)			点検					点検			396		
160	奥園橋	その他	有安・大沢水線	2.38	1984	41	BOX-C	R5	II	観察型(③)			点検					点検			176		

表7.1 個別施設計画表（案）〔一般橋177橋〕

凡例：
補修工事を実施すべき時期を示す。
補修に伴う設計の時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	橋種	最新点 検年次	健全度	管理区分	対策の内容・時期										事業費(千円)		工 法
											R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	点検	補修	
161	襲川橋	その他	襲川線	4.40	1984	41	PC橋	R5	I	観察型(③)			点検					点検			224		
162	祝子屋橋	その他	第一萱野線	7.60	1984	41	RC橋	R3	Ⅲ	早期措置型		点検					点検				830		
163	中央橋2	その他	中央線	3.15	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)				点検					点検		212		
164	前田橋2	その他	津留・宝勝寺線	4.40	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)				点検					点検		230		
165	しも下橋	その他	第一宝勝寺線	4.25	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)				点検					点検		226		
168	鶴山橋	その他	第三鶴山線	2.60	1976	49	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)				点検					点検		202		
169	第一本村橋	その他	白石野線	8.40	1963	62	鋼橋	R5	I	早期措置型			点検					点検			862		
170	中原橋1	その他	白石野線	11.20	1963	62	RC+PC	R4	Ⅱ	予防保全型			点検					点検			934		
171	藤野橋	その他	藤野線	4.40	1982	43	RC橋	R5	I	予防保全型				点検					点検		236		
172	第一戸畑野橋	その他	長尾野・前田線	4.80	1984	41	RC橋	R5	I	観察型(④)			点検					点検			216		
173	下原橋	その他	長尾野・前田線	3.80	1984	41	RC橋	R3	I	観察型(④)		点検					点検				224		
174	第二戸畑野橋	その他	長尾野・前田線	3.50	1984	41	RC橋	R5	Ⅲ	観察型(③)			点検					点検			206		
175	日添橋	その他	椿・南上前田線	7.60	1997	28	PC橋	R5	Ⅱ	観察型(④)			点検					点検			286		
176	弘川橋	その他	第一弘川本村線	6.30	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	早期措置型				点検					点検		258		
177	神前橋	その他	井手ノ谷線	12.60	1972	53	PC橋	R5	Ⅱ	早期措置型		↔	↔	点検					点検		878	1,640	設計:設計費(R8), 舗装:打換(R9)
178	井手ノ谷川橋	その他	井手ノ谷線	7.00	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	早期措置型				点検					点検		232		
179	前田橋3	その他	第二弘川本村線	8.50	1984	41	鋼橋	R5	Ⅱ	早期措置型		↔	↔	点検					点検		222	1,207	設計:設計費(R8), 主部材:1種かん&塗装&当て板補強&足場(R9)
180	古賀橋	その他	第二檀線	3.20	1972	53	RC橋	R5	Ⅲ	観察型(③)			点検					点検			218		
181	福矢場橋	その他	第二檀線	4.30	1984	41	RC橋	R5	I	観察型(③)			点検					点検			208		
182	石田橋	その他	長尾野・石田線	4.60	1984	41	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)			点検					点検			228		
183	第一松尾橋	その他	水守線	8.00	1984	41	RC橋	R5	I	予防保全型				点検					点検		866		
184	第二松尾橋	その他	水守線	6.00	1984	41	RC橋	R5	I	予防保全型				点検					点検		842		
185	中津橋	その他	中小路・中原線	6.00	1984	41	PC橋	R5	I	観察型(③)				点検					点検		246		
186	無名橋2	その他	彼岸田・白木田線	5.40	1984	41	RC橋	R3	I	観察型(③)		点検					点検				212		
187	無名橋3	その他	萱野線	2.70	1972	53	RC橋	R5	Ⅱ	観察型(③)			点検					点検			204		
188	堀川橋	その他	本村線	12.50	1995	30	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型	↔		↔	↔				点検			924	10,412	伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R7), 設計:設計費(R9), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場 舗装:打換(R10)
189	松野原団地橋	その他	木早川内・香風線	11.00	1980	45	PC橋	R5	Ⅱ	予防保全型		↔	↔	点検					点検		894	5,566	設計:設計費(R8), 主部材:表面被覆&ひび割れ注入&断面修復&足場(R9)
196	中原橋3	その他	佐俣上原線	18.70	2017	8	PC橋	R2	I	予防保全型	点検					点検		↔	↔		1,144	2,252	設計:設計費(R14), 舗装:打換(R15)
197	金木橋	その他	金木橋線	22.60	1978	47	PC橋	R3	I	早期措置型		点検					点検		↔		1,210	6,527	舗装:打換 伸縮装置:取替(始端側) 伸縮装置:取替(終端側)(R15)
合 計 (百万円)											149	141	118	92	116	97	117	137	133	122	159	1,064	
修繕予定橋数											26	14	16	14	2	11	6	2	8	12			
橋梁定期点検予定橋数											34	34	34	37	36	34	34	34	36	36			